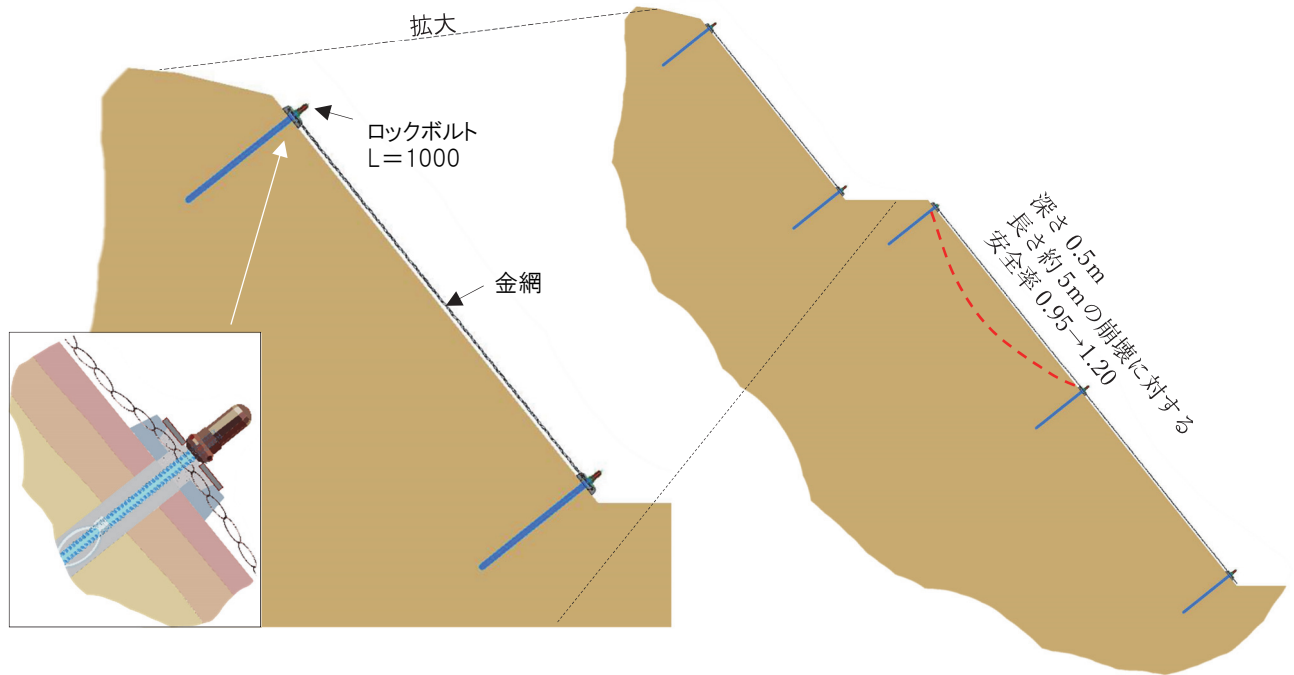


長寿金網防護工

本工法は、深さ 50cm 程度の表層崩壊を長期間保全することが出来ます。超耐久性の金網をロックボルトで固定するので、不安定な落石やモルタルの落下も防げます。



工法の特徴

本工法は、長期の耐久性(100 年以上)がある工法です。

① 低コスト

法面工が長寿金網(IR 被覆鉄線)なので、法枠などに比較し低コストである。

② 施工性

金網の施工は、準備や養生期間が短いため施工が早い。

③ 適用外

地山が軟質でロックボルトが抵抗できない場合には適用できない(算定結果による)。

適用範囲


崩壊厚さ: 0.5mより薄い崩壊や岩石崩壊に対応

斜面勾配: 構造計算でロックボルトと金網が崩壊を支えられる範囲

地質: ロックボルトの引抜力に抵抗する十分な付着力を有している地質(ロックボルトの引抜力が不足する場合はロックボルト長を 0.5m単位で延長する。)

使用部材一覧

長寿金網防護工では、下記の高耐久部材を使用する。他に、グラウト注入材(通常はセメントミルク)と注入ホース(径 20mm 程度)が必要である。(ロックボルト類をメッキ品にする仕様も可。)

品名	写真他	塗装種別等 (性能の一部)	規格・性能評価・他
ロックボルト		エポキシ樹脂紛体塗装品 D19~D25 (コンクリート内部では圧倒的な高い防食性能)	ネジ節棒鋼 SD345 土木学会のエポキシ樹脂塗装鉄筋の品質規格 (JSCE-E 102-2003) 適合
長寿プレート		亜鉛メッキ HDZ35+PVB 塗装 (フッ素樹脂コートも選択可・・・現場条件あり)	150mm×150mm×9mm 耐酸性、耐アルカリ性、耐候性で最高水準
長寿金網		低密度ポリエチレン被覆鉄線金網 (IR 鉄線) 被覆層厚さ 400 μm	一般環境では、100 年以上の耐久性(耐候性で 184 年 (自社推定性能))
網固定ブロック		長寿金網を固定するブロック (ガラス繊維補強無筋コンクリート)	200mm×200mm×50mm 穴径 100mm 圧縮強度 35N 曲げ強度 5N
長寿スペーサー		エポキシ樹脂紛体塗装品	JIS G 4401 削孔径 65mm 用
長寿キャップ付ナット		亜鉛メッキ HDZ35+PVB 塗装 (ステンレス製ワッシャー付属)	FCD900-8 D19 D22
エポキシ樹脂硬化剤セット		2液混合型のエポキシ樹脂硬化剤の攪拌注入器 ・ダブルカートリッジ ・注入ガン ・注入ノズル	圧縮降伏強さ 700Kgf/cm ² 以上 引張強さ 125Kgf/cm ² 以上

積算資料などの詳細は、長寿補強土(株)のホームページの資料をご覧頂くか、電話やメールで資料を御請求下さい。

170817

長 寿 補 強 土 (株)

〒891-0103 鹿児島市皇徳寺台 4-51-7
TEL:099-275-9234 FAX:099-275-9235
HP: <http://www2.synapse.ne.jp/~llh/>

本パンフレットの内容は、改良のために予告なく変更することがあります。最新情報は、HPなどでご確認出来ます。